

第19回 大宮グランドセントラルステーション推進会議 まちづくり推進部会

日時：令和2年1月30日（木）10:00～12:00

会場：大宮区役所6階 601・602会議室

次 第

1. 開 会

2. 報告事項

（1）第18回まちづくり推進部会について

3. 議 題

（1）（仮称）GCSプラン（案）の検討状況について

4. そ の 他

5. 閉 会



大宮駅グランドセントラルステーション構想

第19回 まちづくり推進部会 報告資料

第18回まちづくり推進部会について

○第18回まちづくり推進部会 主なご意見

(1) 第18回まちづくり推進部会での主なご意見・回答・対応

ご意見・要望	当該箇所における対応方針
まちづくりガイドラインについて	
<p>大宮らしさ・まちづくりの方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの魅力が何で、どのように伸ばしていくのかというまちづくりガイドラインにしないと、「大宮らしさ」を適切に読み取り、継承することにつながらないと思う。 ・まちづくりガイドラインは、次の世代がまちづくりの方向性に迷った時に参考になるものだが、そうはなっていないように思う。このままでは、大宮の現状を知らない人がつくったかのような印象を受けてしまう。 ・「大宮らしさ」や「東口らしさ」として「良い意味での猥雑さ」がある。一方で、歩きづらい等の声もあるため、この特徴には良い面も悪い面もある。まちづくり推進部会で検討を進めながら、上手く消化して良い方向に持っていければ良い。 ・「大宮らしさ」という観点が、「まちづくりガイドライン」や「構想実現案」につながらない。まちづくりガイドラインに掲載されている海外の写真は、大宮とはかけ離れているように見え、どのように大宮駅前の整備につながってくるのかわからない。それが様々な意見が出てきてしまう原因ではないか。 ・大宮は、大規模店舗と小規模店舗の両方を持つことで生き残るまちであると考えているので、それらをどのように共存させ、将来のプランにつなげていくのかという根本的なところを整理して欲しい。 ・基本的にはまちを新しくしていくのだろうが、どこかに昔懐かしいものや、そういった店舗が集まる場所をつくることも考えて良いのではないか。 ・「方策案」の前段階の「都市空間形成の目標」や「整備の指針」についてもまだ議論が必要かもしれない。「方策案」の内容自体が不十分なのか、あるいは「整備の指針」から「方策案」へのつながりが不十分なのかもしれない。 ・「まちづくり戦略」の3つの戦略は良いと思うが、その表現方法は考える必要がある。ここから「都市空間形成の目標」につながれば、よりわかりやすくなる。 ・現在のまちづくりガイドラインを見ると、これまでの皆の意見を入れていく一方で、一体どのようにして誰がまとめるのかわからない。それよりも、さいたま市が業務を発注しているコンサルタントから、全国の開発を見てきた上で、大宮のまちの方向性やコンセプトをどのように考えているのかを提案して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの方向性のベースとなる「大宮らしさ」について、個別ヒアリングなどで改めてご議論いただく機会を設け、GCSプラン（案）における「まちづくりの前提となる視点」の内容をよりわかりやすくまとめていく。 ・前提条件や戦略等から「まちづくりガイドライン案」への繋がりがわかりやすくなるよう、「まちづくりガイドライン案」の前段部分を整理する。 ・個別ヒアリングやデザイン調整ワーキングなどの場において、コンサルタントとしての考え方を提案させていただく。

(1) 第18回まちづくり推進部会での主なご意見・回答・対応

ご意見・要望		該当箇所に係る対応方針
まちづくりガイドラインについて		
範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・GCSの上位計画である「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」の中で、「おもてなし」という言葉があり、その考え方はGCSにも続いていると思う。言葉はとても良いと思うが、駅や駅前で来街者を迎えてそれで終わりではなく、どのようにまちに出てきてもらうのが重要であり、旧大宮区役所跡地や氷川参道、旧大宮図書館も含めて考えていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上位計画や他の計画を踏まえつつ、東口駅前だけではなく、旧大宮区役所跡地や旧大宮図書館、氷川参道、氷川神社等、周辺を含めた大宮のまちの在り方を整理する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮東口は、駅前の一部と、ラクーンや高島屋といった一部の施設に人がいるが、駅から離れると人通りは少ないのが現状である。その現状をまちとしてどのように変えていくのかというのがGCSだと考えている 	
記載内容	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場についての記載がない。住民の生活という面を考えた場合、各地区の連携のもとに整備する駐輪場についても載せるべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、各地区の開発に合わせた駐輪場整備の検討を進めていただくこととなる。その点を加筆する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活動の状況が載っているが、さいたま市の人口が2030年以降減少し、税収も減少する中でどのようにまちとしての力を保つのか、という一番重要な問題については載っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり戦略の1つとして位置付けられている経済分野における方向性を表記し、方策案の中で具体的な取り組みを示す。
	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりガイドラインの中に「視点場」という言葉が出てくるが、同様の空間をつかって成功している事例があれば教えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「視点場」の例 <ol style="list-style-type: none"> ①「鉄道のまち大宮」にちなんだ、新東西通路から下を走る鉄道を眺める場（ex.JR大阪駅） ②中央コンコースからシンボル都市軸に出た時に、氷川参道の方まで見渡せる場（ex.JR姫路駅から姫路城へ続く「キャッスルロード」等）
	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりガイドラインに様々な項目があるが、これらが各地区にどのように割り振られるのかを示してもらえると、地区としても自分たちの計画が立てやすくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりガイドラインの「民間まちづくり事業における地域貢献項目」をもとに、今後、各地区でどの項目を取り入れていくのかを検討していただくことになる。
全体イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の事情もあるため、一度に街全体のイメージを描くのは簡単ではないと思うが、どこかで街全体のイメージが出てくるべきなのではないか。大宮のまちの方向性やコンセプト等の土台の議論がないまま進んできたということだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度末に全体イメージ図を提示し、まちづくりガイドライン案に掲載する予定である。
	<ul style="list-style-type: none"> ・GCSは3年間議論を続けており、まだまとまっていないが、早く全体のイメージや図面が出てくるようにしてほしい。そこで出てきたイメージをもとに各地区が検討に入るのが良いと考えている。とにかく早く進めたいという思いである。 	

(1) 第18回まちづくり推進部会での主なご意見・回答・対応

ご意見・要望		該当箇所に係る対応方針
その他		
駅改良計画	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者とまち側の協議の場は行政が調整するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者との協議の場は、行政が調整する。 →12月2日に開催したインフォーマル会議において、東武鉄道からまち側と協議する旨の発言あり。
	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回GCS推進会議の鉄道事業者からの発言からは、まるで2面3線化しか考えていないかのような印象を受けた。まちづくり推進部会として、まちづくりを軽視するかのような鉄道事業者の発言は容認すべきではないと思う。 	
進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の第10回GCS推進会議には、各地区の方々が良しとした案が出てくるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）GCSプラン（案）については、今年度書き込めるところは書き込むが、状況次第では追記・修正することも考えられる。その意味では、来年度以降の検討も残した上でのまとめ方もあると考えている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の意見を聞いた上で行政案が出てくるべきと考えているが、これまでは行政とコンサルタントの間で案をつくっている状態であり、それに対する意見を突然求められても困る。また、仮に意見を出してもそれが反映されずに進めてきたのがこれまでであり、このような進め方で“議論を積み上げてきた”と言われても困る。そのような行政案に不満が出るのは当然のことと思う。 	